

学部 / 看護専門領域 / 看護の基本

科目コード：120202

基礎看護方法論 I Basic Nursing Skills I

担当教員	中田 弘子 田村 幸恵				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義・演習
必修・選択	必修	時間数	45		
Keywords	看護共通 基本技術				
学習目的・目標	【学習目的】 全ての看護実践場面に共通の基本技術について、その方法と根拠を理解するとともに実践できる 【学習目標】 1. 人間関係を構築し、対象を理解するための方法を知り、実践できる（コミュニケーション技術、観察技術） 2. 対象と看護職の安全を守るための方法を理解し、実践できる（事故防止・感染管理 I、ボディメカニクス） 3. 対象の生活環境を整える方法を理解し、実践できる（環境への援助） 4. 活動と休息をととのえる方法を知り、実践することができる（活動と休息の援助技術）				
授業計画・内容					
回	内容				
1	1. ガイダンス 1) 基礎看護方法論について 2) 学習方法について				
2-3	2. 安全を守る技術 1) スタンダードプレコーション 2) 手指衛生、防護用具の使用 3) 医療事故防止				
4-7	3. コミュニケーション技術 1) 看護におけるコミュニケーションとは 2) 傾聴の技術 3) プロセスレコード（再構成）について 4. ボディメカニクス技術 1) ボディメカニクスの原理				
8-11	5. 環境への援助 1) 健康な生活環境とは 2) 療養環境のアセスメントと病床の整え				
12-17	6. 観察技術 1) 看護における観察とは 2) 主観的情報と客観的情報 3) 看護のための観察の視点 4) バイタルサイン（呼吸・脈拍・体温・血圧）の測定				
18-23	7. 活動と休息への援助 1) 人間にとっての運動の意味 2) 体位変換 3) 活動のアセスメントと援助技術（歩行、車椅子・ストレッチャーへの移乗・移送） 4) 人間にとっての休息の意味 5) 睡眠と安楽ののアセスメントと援助				
教科書	藤崎郁編集：系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I・II、医学書院				
参考図書等	任 和子編集：根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術、医学書院				
評価指標	筆記試験90%、授業への参加状況10%で評価する。				
関連科目	看護学概論 基礎看護方法論 II・III・IV 基礎看護学実習 I・II等				
教員から学生へのメッセージ	あらゆる看護場面に共通の基本技術を学びます。看護の技の基盤をつくっていきましょう。				